

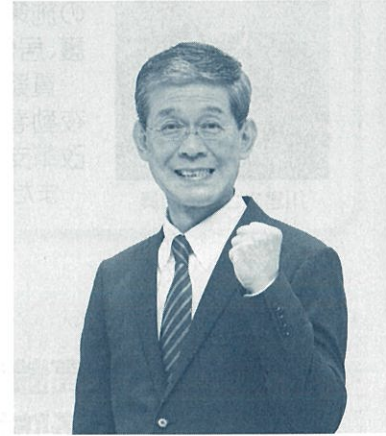


浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 Tel.200-3361 Fax245-4137
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

ポイ捨てのないキレイな川崎へ！ スポーツしやすい公園を！

9月・10月の代表質問・決算審査特別委員会・まちづくり委員会において、(1)投票型吸い殻入れでタバコのポイ捨て防止、(2)補助金を使いやすくなるように分かりやすい広報、(3)青少年が青空の下でスポーツできるような公園づくり、の3点について質問しました。



タバコのポイ捨てをなくそう！

イギリスでタバコの吸い殻を一票に見立てサッカーの勝利チームを予想する投票型吸い殻入れが設置され、ポイ捨てが減りました。

渋谷区も同様の投票型吸い殻入れを喫煙所に設置し、土日に1000本以上あったタバコのポイ捨てを約80本に激減させたことから、川崎市でも設置しようと提案しました。

環境局長は、「投票型吸い殻入れは、平成30年に市立川崎高校の生徒が提案し、学校と市役所、タバコ関連企業で検討したものの、設置スペースなどの課題があり、実現しませんでした。しかしながら、こうした新たな取り組みも必要と考えますので、他都市の好事例も参考に検討します」と答えました。



補助金・助成金を使いやすく！

市の補助金の対象には、住宅の耐震改修費や太陽光パネル設置費等がありますが、予算の半分しか使われないものもあります。

東京都では、1515種類ある補助金について、個人や事業主など6つの利用者区分と、環境や健康など17の分野を入力することで検索できる「補助金サーチ見える化ボード」と

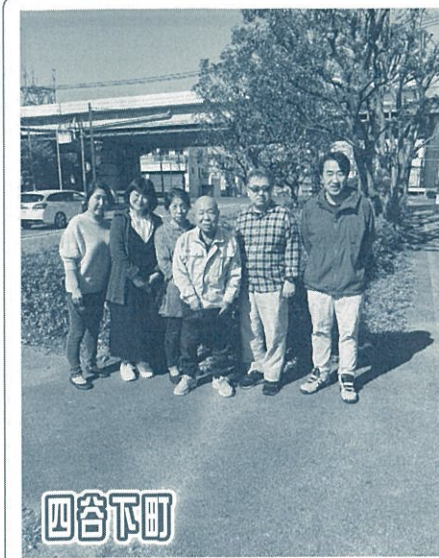
いう仕組みがホームページに作られました。デジタル化を進める川崎市も同様の仕組みを作ろうと質問しました。

まちづくり局長は、「補助金・助成金を有効に活用していただくため、効果的に周知を行うことは重要と考えています。検討していきます」と答弁しました。

公園にバスケットゴールを！

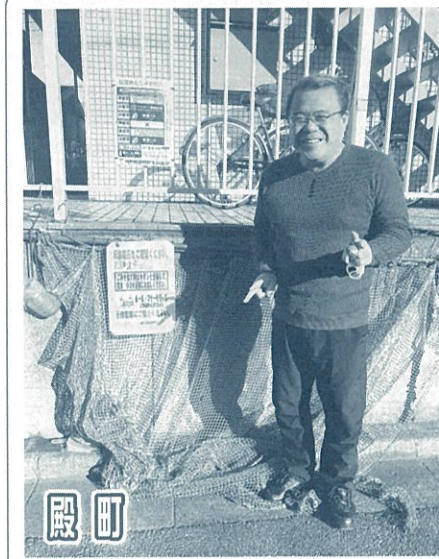
キャッチボールなどができる公園づくりを議会質問で推進して来ました。2020年からは「サッカー禁止・野球禁止」という公園看板が、「ボール遊びは、まわりの迷惑にならないように注意して、行いましょう。」という看板に変わりましたが、それでも市内に約1200ある公園のうち、バスケットボールのゴールがある公園は6カ所、スケートボードパークがある公園は1カ所です。近隣に騒音の迷惑がかからない公園にバスケットゴールなどの設置を増やそうと訴えました。

建設緑政局は、①公園面積2,000㎡以上、②広場と隣接住宅との距離が100m以上あるか高低差があること、③トイレがあること、などの条件をつけると、「公園13カ所(小田7丁目公園、池上新田公園など)、河川敷23カ所」が該当することを示し、拡大へ向けて取り組むと答えました。



四谷下町

歩行者と自転車の安全通行のため植樹帯を整備



殿町

ごみ集積所のルールが守られるように新しい掲示を設置



鋼管通り

文字が見えなくなっていた消火栓の表示案内を取り換え

皆さんの声を実現しました！

視察報告

8月にオープンした「カワサキ文化会館」を視察

京急川崎駅の西隣に位置し、プロバスケットボールチームの川崎ブレイブサンダースが若者文化の拠点として運営。バスケットボール3x3やブレイクダンス、eスポーツなどが楽しめます。



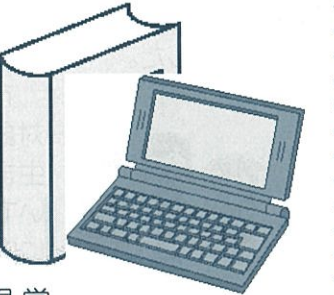
電子書籍で読書習慣を応援！

議会質問で一歩前進！

6月議会で、電子書籍の市立図書館への導入と小中学校での活用を提案。

9月議会において5,000冊分の予算(約2,400万円)による今年度中の導入が決まり、教育次長から「児童生徒が読書に親しむ習慣を身に付けるための新たなコンテンツとして、小中学校における電子書籍活用を検討していく」との答弁がありました。

電子書籍は、24時間365日いつでもインターネットで借りられ、活字を大きくして読みやすくでき、読み上げ機能によって視覚障害がある方も読書しやすくなります。



お知らせ

電線地中化で災害に強いまちづくり！

小田栄町交差点から渡田交差点までの市電通りにおいて、道路1車線を規制して、災害に強い道路とするための電線地中化の工事が進められています。令和5年3月完了予定です。